

念ずれば花ひらく

荒尾市立荒尾第三中学校便り
令和3年9月10日(金)
第10号 文責:森川孝巳

前期後半は「オンライン授業」でスタート！

9月1日(水)の登校日には、夏休みを終えた生徒たちが元気に登校する姿を見ることができ、本当にうれしく思いました。また、8月中旬の長雨続きの豪雨による大きな災害もなかったようでホッとしました。しかし、新型コロナウイルスは形を変えて県内にも猛威を振るうこととなり、9月12日(日)まで蔓延防止措置が延長となりました。

荒尾市においても、感染者数が増加する中での学校再開には踏み切れず、9月2日(木)～9日(木)まで臨時休校となりました。そこで、荒尾市内の全小中学校は、機能性の高いタブレットを一人一台使用できるようにしてありますので、臨時休校の期間、「オンライン授業」を実施することになりました。

子どもの「命を守る」対応をしながらも、少しでも「学びを保障」していきたいという考えからです。初めての試みで、本校職員も試行錯誤しながら、みんなで力を合わせて奮闘していました。「生徒が画面を見続けられるのは40分が限界」として、授業時間を短縮し、学ぶ意欲の維持にも配慮しました。多少トラブル等もありましたが、何とか実施していくことができました。ご理解とご協力、ありがとうございました。

「オンライン授業」の様子



<2年国語>



<1年英語>



<ひまわり3組>

3年生は、9月2日(木)・3日(金)にズーム配信による校内高校説明会を実施しました。初の試みでしたが、臨時休校中にも関わらず、高校側も快く引き受けていただき実施することができました。夏休みのオープンスクール等が延期または中止になっていったので、この説明会は有意義だったと思います。これを機に進路選択の意識を高め、進路決定に繋げていってほしいと思います。



玉名荒尾中体連陸上競技大会

応援のみの生徒や保護者を入場させない「無観客」という制限の中で、県中体連陸上競技大会出場をかけた16校の戦いが、9月15日(水)に荒尾運動公園陸上競技場で開催されます。三中代表に選ばれた選手の皆さんは、夏休みともに頑張ってきたけれど代表になれず大会に参加できない生徒の分まで、自分の記録更新と学校対抗戦優勝をめざして全力で戦っててください！

また、コロナ禍の中での大会開催には、関係者の多大な尽力があるからです。感謝の気持ちを態度で示しながら参加してください。

礼に始まり礼に終わる

夏の全国高校野球選手権大会で優勝した智弁和歌山高校の選手たちには、優勝した瞬間、恒例のマウンドに集まって喜び合う姿はありませんでした。相手に敬意を払って、喜びをグッとこらえ、まずは対戦相手や応援席にきちんと挨拶をし、その後に全員で喜び合う姿に私は感動すら覚えました。優勝するチームは、技術面だけでなく相手を思いやる心や我慢する心など、精神面も鍛えているのです。